

アーティストに学ぶジャズの音創り
サウンドクリエイタ養成セミナー

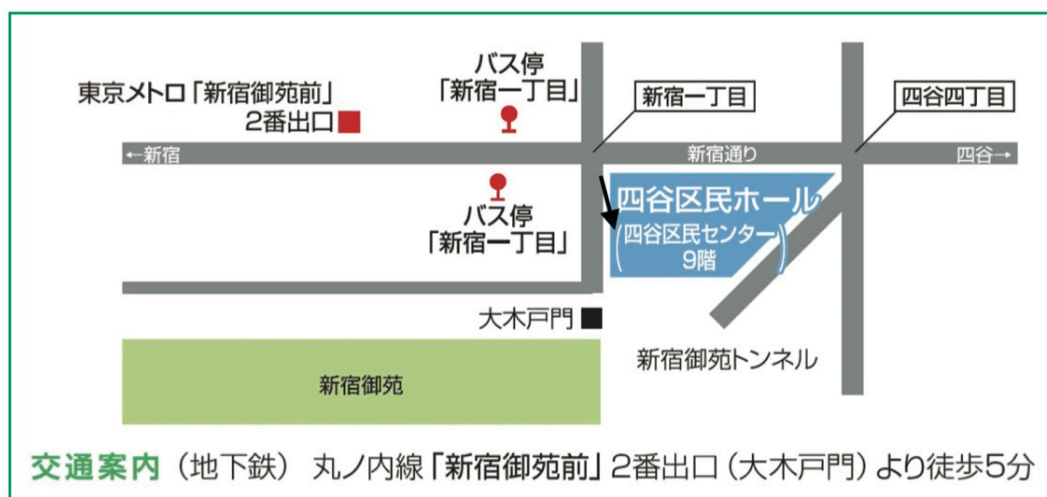
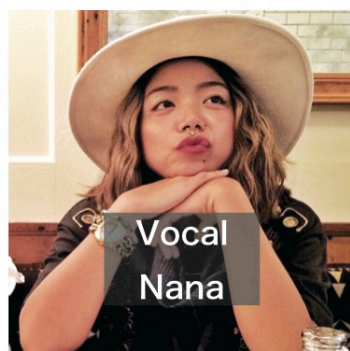
ジャズ音響研究会

2018年12月6日(木) 13:00~16:00
12:30 開場

よつや
新宿区立四谷区民ホール (四谷区民センター 9F)

参加費：¥4,000- 学生 = ¥1,000- (税込み)
SEAS 会員 = 無料

参加申し込みフォーム → <https://seashonbu.jimdo.com>
参加受付期間 10月25日(木)~11月30日(金)



主催：一般社団法人日本音響家協会

協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、ゼンハイザージャパン株式会社

協力：一般社団法人日本舞台監督協会

<http://www.seas.or.jp>

Sound Engineers and Artists Society of Japan

アーティストのプロフィール

■Trumpet & Piano 曾根 麻央

2018年にジャズの二刀流（トランペット&ピアノ）として、2枚組CD『Infinite Creature (PCCY-30248)』でメジャーデビュー。そのスタイルは、ジャズを基盤に日本や他の民族音楽を自己の作品や演奏に取り入れるという大胆なもの。

トランペットとピアノの同時演奏でも知られている。

13歳より杉木峯夫に師事。全額奨学金を獲てバークリー音楽大学の学士及び修士課程を首席卒業。タイガー大越、ショーン・ジョーンズに師事。ダニーロ・ペレス等のグラミー賞受賞アーティストと共演。2018年NYブルーノート等に自らのバンドを率い出演。

■Drums 横山 和明

幼い頃より音楽に親しみ、3歳からドラムを始める。中学生の頃から地元でのライブ活動を始め、師匠である本山二郎氏のグループでの活動を中心に多くのミュージシャンと共演を重ねる。高校3年の春、渡辺貞夫カルテットのツアーに参加。翌年のツアーの様子はNHK「人間ドキュメント」で取り上げられ放送される。高校卒業後に上京し、都内を中心に松島啓之、野本晴美、吉岡秀晃、中村誠一、臼庭潤、植松孝夫、太田寛二、チコ本田などのグループで活動する。

その他、富樫雅彦、Junior Mance、Barry Harris、Wess Anderson、Bob Rockwell、Sheila-Jordan、Steve Nelson などとの共演歴もある。

■Vocal Nana

2017年8月ランブリングレコードから発売したカバーアルバム「Jazzin' R&B -Diva Hits Selection」で、CDデビュー。

いきなりのiTunes Jazz チャート1位を獲得して注目のシンガーに。

2018年7月1日に行われた元プロボクサー山中慎介さんの引退セレモニーで開演の際の歌を担当した。

■Bass 塩田 哲嗣

1992年頃からベーシストとして数多くのSession & 録音に参加。1996年～1997年ニューオーリンズで演奏活動。2001年ニューヨークに再渡米し、14年間のアメリカを拠点とした活動を始める。2002年9月東京スカパラダイスオーケストラのNARGOと“SFKUaNK!!”を結成。

Bluenote ツアーやクアトロツアー等、全国的な活動を展開。同時期にプロデュースも本格的に開始し、NY在住中Vocalの“Bei Xu”をプロデュースして、iTunes Musicなどのヒットチャートで1位を獲得。2010年にバークリー音楽大学に入学、MP&E（ミュージックプロダクション&エンジニアリング）とPerformanceのDual Majorで2014年5月に卒業。

現在、ミュージシャン&プロデューサー&録音エンジニアとして活躍中。